

にねんせい

大阪市立中野中学校
第2学年 通信 No. 17
通算50号
2016・8・23

今日は学習登校日です

— あさってから2学期が始まる —

元気にしてたかな

静かにのんびりと過ごせましたか

それとも…

楽しくもありしんどくもありのリア充な毎日でしたか

何ごとにも始まりがあれば終わりがあります

夏休みもあと2日

宿題は完成していますか…と言うことで

質問や万が一、失くしたものがあれば、今日のうちに

本日が提出日になっている教科

国語 数学

英語 家庭科

本日も提出日になっている教科

社会

始業式は8月25日（木）です

- ・ 8時25分までに登校してください。服装、頭髪、持ち物は、中野中学校のやくそく通り、違反のないようにしましょう。
- ・ 通知表と成績通知表（どちらも保護者印を忘れずに）、筆記用具と夏の友、提出物、体育館シューズを持ってきてください。

思い心に響いた

負担、想像以上 ■ 続けてほしいが ■ 発信、優しさゆえ

戦争体験者

天皇陛下が2014年12月に訪問した広島原爆犠牲者慰霊館の「矢野おりの園」。施設長で被爆者の榎本勇さん(71)は、陛下が入所者に「苦労の多い日々を過ごされたことと深くお察しいます」と語りかけたことを覚えていた。一方で、公務の大変さも感じた。「うれしい時も悲しい時も、必ず各地に向いて勇気づけてくださる。ゆづりしてほ



伊賀孝子さん



矢野おりづる園を訪れた天皇陛下のそばに立つ榎本勇さん=2014年12月、広島市安芸区

しい」
戦没者の慰霊にこだわり続けた陛下は昨年、激戦地となった南洋のパラオ共和国を訪れた。戦跡で重傷を負った倉田洋二さん(89)と東京都杉並区には、犠牲者となった戦友ら1200人の名簿を手に陛下と現地で面会した。青い海に黙禱を捧げる陛下の姿に「天皇陛下のために」と死んでいった兵士の慰霊を果たせろ」という強い思いを感じたという。メッセージを聞いて「もう解放してあげたい」と語った。

被災者

天皇陛下は即位以降、47都道府県の59の市区町村を訪れた。宮内庁によると、被災地への訪問は56回におよぶ。
東日本大震災の津波で娘婿や孫娘を亡くした千葉みよ子さん(69)は宮城県南三陸町に2011年4月下旬、避難所を訪れた陛下に励まされた。「いつまでも続けて頂きたいという気持ちの一方、退位して体調を整え、歩引いたところから私たちを見て下さる方が

た。「慰霊にける真剣で誠実な思いを感じてきました。その分、負担も私たちの想像よりはるかに大きかったと思います」

がいいとも……」
東日本大震災の被災地で音楽を通じた心のケアに取り組む松崎聡子さん(51)は兵庫県音楽療法士会理事長の追悼式典の後、陛下から「頑張ってください」と声をかけられた。「優しい方だから、後を継ぐ人たちが家族のことを考えたメッセージを寄せられたのだらう」とみる。

14年8月の広島土砂災害の発生4カ月後に訪れた陛下と言葉を交わした広藤喜美徳さん(79)。ひとり息子を失った広藤さんが「暴雨が憎らしい」と言うと、「お赦しください」と気がつかされた。「あれほど被災者の気持ちにいたわるのは、精神的にも身体的にもつらく苦しいと思えます。これまで多くの国民が元気をいただきました」

から私たちを見て下さる方がいいとも……」
東日本大震災の被災地で音楽を通じた心のケアに取り組む松崎聡子さん(51)は兵庫県音楽療法士会理事長の追悼式典の後、陛下から「頑張ってください」と声をかけられた。「優しい方だから、後を継ぐ人たちが家族のことを考えたメッセージを寄せられたのだらう」とみる。

14年8月の広島土砂災害の発生4カ月後に訪れた陛下と言葉を交わした広藤喜美徳さん(79)。ひとり息子を失った広藤さんが「暴雨が憎らしい」と言うと、「お赦しください」と気がつかされた。「あれほど被災者の気持ちにいたわるのは、精神的にも身体的にもつらく苦しいと思えます。これまで多くの国民が元気をいただきました」